

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)

証明番号 7 年 10 月 29 日 様式SR-EB-01-G

証明番号 4-8 標章 No. 0295260

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名 東亜		管理No. YB-056		使用者住所 中城村字久場1991番地 氏名又は名称 町田機工株式会社									
型式 TNB3MB				機械管理者氏名 町田宗才									
製造番号 10523				検査業者登録番号 第 17 号									
性能 175 kg				検査業者又は事業者 沖縄市登川3458番地 住所・名称 マチダテクノ(株) 責任者名 又吉 博									
検査実施場所 17 重山		検査者氏名 山田 豊											
検査年月日 7 年 10 月 29 日													
(装着機械) メーカー名 ヤンマー		型式 V1030-6		製造番号 6N370									
				検査年月日 7 年 4 月 7 日									
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容							
ブレーカ本体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力・ガス漏れ（油圧式）、接続部緩み（空圧式）、取付	目視、レンチ等、石けん水、圧力計	✓								
	2	シリンダー	油漏れ、ピン穴の亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付	目視、レンチ等	✓								
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給脂	目視、レンチ等、スケール	✓	✓							
	4	アキュムレーター（油圧式）	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、油漏れ	目視、操作、聴診	✓	✓							
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピシール損傷、取付	目視、レンチ等	✓								
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視、レンチ等	✓								
(油圧装置)	11	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓								
	12	配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓								
	13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓								
	14	アキュムレーター	打撃の異常（ホース振れ、むら打ち、異音）、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓								
空圧装置	15	エアホース	損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否	目視、聴診	✓	✓							
	16	操作弁ラインオイル	作動、油量・汚れ	目視、操作	✓	✓							
表示	17	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等	✓								
操作	18	操作レバー等	ストローク、がた	目視、操作	✓								
安全	19	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器、レンチ等	✓								
総合	20	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
21													
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 8 年 10 月												
	納車前クリスミ注入して下さい												
補修等の措置内容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容									
3	クリス			ミ注入									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。				記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
					×	⊗	△	A	T	C	L	—	

油圧ショベル(クローラ式) 特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書 発行日 7 年 4 月 7 日 機式SR-EHC-01-D

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

証明書 発行No. 4-8

領章 No. 0295260

メーカー名	ヤンマー		管理 No.	Dx-132		使用者住所	中城村字久場1991番地	
型式	V1030-6		走行距離	— km		氏名又は名称	町田機工株式会社	
製造番号	6N370		稼働時間	1069 h		機械管理者氏名	町田 宗才	
性能	0.09 m³		車検有効期間	—		検査業者登録番号	第 1 7 号	
検査実施場所	西原				検査業者又は事業者住所・名称	沖縄市登川3458番地		責任者 
検査年月日	R7 年 4 月 7 日		検査者氏名	平川 善之 (印)		マチダテクノ(株) 大城 浩		

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒータの作動 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 ★ c 排気の状態 アイドリング回転 (980 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min⁻¹) ★ d エアクリナー 排気色、排気音、排気管 マフラー等のガス漏れ ★ e エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 ★ f 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ g 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ h 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ j 噴霧状態 噴霧状態 良○ 不良× 1 2 3 4 5 6 ★ k 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ l エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 回転計 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シクネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター	✓			
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓			
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗・損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓			
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
	7							
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓		
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓		
		10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンクピンシュー亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓		
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—	—
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓		
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓		
14								
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用 冷却用 走行用	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮遅、打底、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓		

DX-132

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	滑 掃	給 油 水	該 当 な し
			×	⊗	△	A	T	C	L	—